

第8回西小学校の桜を見る会

令和4年3月26日（土）、暖かい日差しの中、西小学校の桜を見る会が開催されました。

残念ながら満開とはいきませんでした。ひらひらとした花びらや今にもほころびそうな小さなつぼみに爽やかな春の息吹を感じました。

当日は様々なイベントが催され、ご来場頂いた方々は思い思いの楽しいひとときを過ごされました。



●和太鼓演奏

西地区ひまわり太鼓の皆さんによる演奏で桜を見る会が始まりました。演目は「太鼓ばやし」「風の子まつり太鼓」「みのり太鼓」の3曲。一生懸命演奏する子供たちに大きな拍手が沸き起こりました。講師である川俣弘子先生・川俣竜仁先生による特別演奏もあり、大変盛り上がりしました。

西地区ひまわり太鼓では、一緒に演奏してくれるお友達を随時募集しています。

●「ミニ和太鼓ストラップ」のワークショップ

小野崎太鼓店様のご協力により、「ミニ和太鼓ストラップ」のワークショップを行いました。西地区ひまわり太鼓のみんなも挑戦しました。

制作は、好きな色の紐を選ぶところから始まりました。小さいながらに本格的な太鼓作りに悪戦苦闘の様子でしたが、世界に一つしかないストラップに、参加した方は皆さん嬉しそうでした。



●餅つき大会

桜を見る会では久しぶりの餅つきを行いました。

西地区の餅つき大会はいつも大好評のイベントで、今回も多くの方々に喜んでいただきました。

中学生、高校生のボランティアが多数参加し、地域の方々に餅つきのノウハウを教えてください、若い力に期待しているよ！と励まされていました。



●寄せ植え体験

パンジー、ビオラ、ムルチコーレなど10種類以上の春の花から好きな花を3点選んで寄せ植えを行いました。

花&カフェパストラルの長岡洋子様を講師に迎え、自分だけのオリジナル寄せ植えを楽しみながら製作しました。

『焚き火を囲む会』—西地区若者 Uターンゲート事業—

西地区若者Uターンゲート事業として初めての交流会が、令和4年2月26日（土）に開催されました。西地区の多くの若者にも参加していただきたいところでしたが、コロナ禍のため今回は実行委員を中心に小規模のイベントとなりました。焚き火を囲んで西地区の楽しい思い出話と、これからの西地区への思いなど、幅広い世代で語り合うことができました。



今回初めて、西小学校をお借りして焚き火を囲む会を開きました。地域の方々に参加していただき、新たな交流の場を作る一歩になれたかなと思います。

これからも多くの活動を行い、輪を広げていけたらと思います。

言い出しっぺ **吉田 圭吾**
(2012年卒業)

西小学校の卒業生が地域に関わる結節点に小学校での「焚火」を通じた交流会をサポートさせていただきました。20代の若者から大先輩までお越しいただき、西小学校、西地区という共有点がつながりやすいことがわかりました。同時に進めているLINEのオープンチャットとの融合をさらに進めることができれば、若者が活躍しやすい地域につながっていくと感じました。

これからも定期的にも実施していきたいです。

NPO法人 とちぎユースサポーターズネットワーク
代表 **岩井 俊宗**



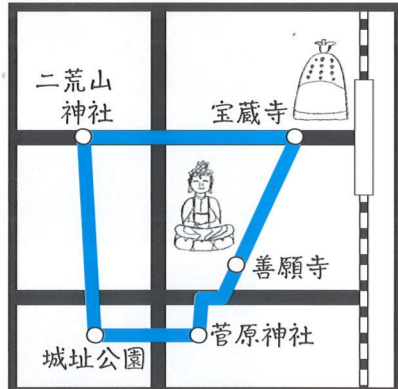
地域のまちなみを楽しもう！～楽しくウォーキング～

令和4年3月5日（土）ウォーキング大会を開催しました。

講師には健康運動指導士の松本美佳子先生と、宇都宮市立一条中学校長増山孝之先生に来ていただきました。

城址公園で準備運動をしてからいざ出発！

増山先生の歴史講座を聞きながら善願寺や二荒山神社などの文化財を4か所巡りました。宇都宮の歴史を学びながら身体もたくさん動かし、心身ともにリフレッシュ出来ました。



第19回 西地区大運動会 —西地区スポーツ協会—



令和4年5月28日（土）、前日の雨がうそのように晴れ渡る青空のもと、第19回西地区大運動会が盛大に行われました。

学校と地域合同の運動会としては2年ぶりの開催で、子供たちも地域の大人も一丸となって素晴らしいパフォーマンスを魅せてくれました。

各競技とも最後まで勝負がわからない接戦が続き、まさに今年のスローガン「つき進め歴史に残る運動会」にふさわしい大会になりました。

地域の方々のご協力・ご支援のおかげで今年も充実した運動会になりましたこと、心より御礼申し上げます。また、事前の諸準備・当日の係・後片付けと献身的にお手伝い頂いたPTAや中学生ボランティアの皆様にも重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました。



令和4年度西地区まちづくり推進委員会事業計画

〔地域づくり活動〕

| 月 日 | 事業内容 | 開催場所 |
|----------------------------|--------------------------------------------|-------------------------|
| 令和4年5月14日（土） | 総会（4団体合同総会） | 西地域コミュニティセンター |
| 令和4年7月1日（金） | 情報誌【ひまわり37号】発行 | 全世帯配布 |
| 令和4年7月予定 | 【宇都宮の魅力再発見】出前講座宇都宮ブランド推進協議会 | 西地域コミュニティセンター |
| 令和4年7月30日（土） - 7月31日（日） | 第14回学校へ泊まろう！ | 西小学校 西地域コミュニティセンター |
| 令和4年8月 | 西地区若者Uターンゲート事業 | 西地域コミュニティセンター |
| 令和4年10月予定 | バス研修【地域のまちなみを楽しもう】 | 詳細未定 |
| 令和4年10月（4回） | 歴史講座（柏村祐司先生） | 西地域コミュニティセンター |
| 令和4年11月予定 | 西地区防災訓練 西地域コミュニティセンター消防訓練及び避難訓練 | 西地域コミュニティセンター |
| 令和4年12月3日（土） | 西地区歳末チャリティ餅つき大会【第19回】 | 西小学校校庭 西地域コミュニティセンター |
| 令和5年2月25日（土） | 楽しくクッキング（西小児童対象） アサヒクッキングスクール校長 吉野ひろみ先生 | 西地域コミュニティセンター |
| 令和5年2月～3月 | 西和太鼓教室（3回） | 西小学校体育館 |
| 令和5年3月1日（水） | 情報誌【ひまわり38号】発行 | 全世帯配布 |
| 令和5年3月25日（土） | 第9回 西小学校の桜を見る会 | 西小学校校庭 |

〔地域環境活動〕

環境部会では、今年度も毎月第三土曜日に西地域コミュニティセンター周辺の花壇の手入れや清掃活動を行っています。

5月には、コミュニティセンター正面にゴーヤを植えて、緑のカーテンを作りました。

今後も、いろいろな花を植えていきますので、地域の皆様楽しんでいただければと思います。



〔地域防犯活動〕

防犯部会では毎年7月に環境点検活動を行っています。今年度は7月9日（土）に実施します。

現在、コロナの影響により最少人数での実施ではありますが、地域の安全のため今後も活動していきます。



西地区社会福祉協議会

退任のご挨拶

6月30日をもって西地区の社協会長を退任させていただきました。本来ですと3月末ですが、市社協からの継続した仕事があり3ヶ月遅くなり申し訳ありませんでした。

杉山会長から引継ぎ10余年、毎月のふれ合い昼食会、男の調理教室、いろいろな施設を訪れた研修旅行等、また西小児童との幾多の楽しい行事、ここ2年程コロナ禍で行事を縮小致しましたが、後任の本多会長の下で以前にも増した活動をお願いします。

最後に各種行事等にご参加ご協力くださった皆様に感謝申し上げます。

松岡 明直

新任のご挨拶

令和4年7月から西地区社会福祉協議会長を引き継ぐことになりました本多厚です。

前任の松岡明直会長が、素晴らしい実績、功績を残されましたので後を引き継ぐ事に大変躊躇致しました。

高校卒業後、定年退職まで宇都宮を離れていましたため、地域の状況の把握が不十分ですが、西地区社会福祉協議会役員の皆様、各自治会の社会福祉協力員の皆様のご助言、ご協力を頂きながら会を運営したいと思いますので宜しくお願い致します。

本多 厚



写真左から本多氏、松岡氏

シリーズ わたしたちのまち、再発見!! (第3回)

ユニオン通り商店街

突然ですが、ユニオン通りは何メートルあるかご存知ですか？

答えは約400メートルです。東武宇都宮百貨店から東京街道を渡り東西に走る通りが「ユニオン通り」です。ユニオン通りを中心に大通りから材木町通りまでのエリアにある約80店のお店からなる商店街が「宇都宮ユニオン通り商店街振興組合」です。

昭和27年、4つの町内が一つに団結してユニオン通り商店街は生まれました。以来70年の長きにわたって、ファッション、雑貨、飲食店からヘアサロン、ライブハウスまでいろいろなお店が軒を連ねてきました。2020年11月には電線地中化と通りのカラー舗装も完成してさらにバージョンアップを重ねています。

5月22日にはコロナの影響で2年間開催できなかった春のフリーマーケット「028商店街」も開催することができました。今後とも地域の皆様にも楽しんで、元気になっていただけるイベントを開催していきますのでご愛顧いただきますようお願いいたします。

▼ユニオン通りのホームページ

<https://www.ucatv.ne.jp/union/>

宇都宮ユニオン通り商店街振興組合
三柴 一朗



Voice マスクをどうしマスク

この「ひまわり」が皆様の手元に届く頃には、県内のコロナ感染者は100人以下になっているのでしょうか。或いはもっと少なく20～30人程度かも知れません。その時、皆さんはマスクをどうしマスク？シャレている場合ではありません。

コロナが流行し始めた頃、みんなマスクを買いあさりました。国は国民の憂いに応え小さなガーゼのマスクを配布してくれました。何時までもしている人がいましたが、何の効力もなかったのではないのでしょうか？

現在、マスクの着脱基準を明確にすべきという意見がでていますが、そうでしょうか？

マスクの着脱くらい自分で判断すべきではないのでしょうか。

お上の指示を待っていても曖昧模糊としたものです。同調圧力などと言いますが、人は人でしょう。人の多い室内や混雑していれば着けるし、街中でも人がいなければ取る。元来、表情の乏しい日本人、マスクを取って大いにコミュニケーションを取りましょう。

とは言っても、着ける着けないは個人の自由ですけどね。

文責 一 松岡 明直 一



編集後記

ひまわり37号はいかがでしたでしょうか。

運動会では小さな子供達から年配の方まで様々な世代に楽しんでいただき、私たちにとって何よりの喜びでした。

これからも地域の行事が「楽しかった」と言っていただけるよう頑張ります。

編集委員一同

